

平成24年10月22日

裾野市長 大橋 俊二 様

裾野市行政改革推進委員会

委員長 山口 鄭治 郎

平成24年度 裾野市「事業評価」報告書の提出について

裾野市の行政改革の推進につきましては、昨年度策定された「第5次裾野市行政改革大綱」「中期財政計画」等に基づき、健全な財政運営と地域主権時代への対応に留意しつつ、第4次裾野市総合計画の実施に取り組んでいることと申します。

昨今の地域主権の進展や社会保障費の増大、恒久エネルギー対策など国における課題は、そのまま地方自治体の課題でもあり、その責任はますます重く、複雑化しております。

このような状況下、当委員会では、現在市が実施している事業の抜本的な見直しを図ることを目的に、市から依頼された10事業(14事務事業)について、2日間に亘り民間の視点を取り入れた評価を行い、報告書を取りまとめました。

当委員会の報告が次年度以降の予算に反映され、より一層簡素で効率的かつ効果的な行財政運営が図られることで、当市の財政が健全に維持されることを期待します。